
Links

- モバイルギアで NetBSD
- <http://yaa.no-ip.org/~yaa/diary/?category=NetBSD%2Fhpcmips>
- pkgsrc めも
- <http://releng.netbsd.org/>
- <http://linux4sig2.sourceforge.jp/>
- <http://qml.610t.org/FreeBSD/.search?q=hpcmips> (obsolete?)
- Comfortable Life with NetBSD - おうちで NetBSD (PPP の設定) (obsolete?)
- pkgsrc の利用 (obsolete?)

日本語環境

- Japanese Language Support in NetBSD
- Lynx
 - <http://leb.net/pub/blinux/lynx/.lynxrc>
 - ~/.lynxrc に character_set=Japanese (EUC)
 - または lynx -display_charset=euc-jp

Window System

- MGL2
 - <http://yaa.no-ip.org/~yaa/diary/20021214.html#p07>
 - mgterm の option のハナシ。-w option で、mini application を表示しなくできるのは昔発見したのだが、-f option で font size を変えられることを今日知った。10 12 16 24 が使えるッポイ。default は 12。

フォーカス切替え F10
画面の切替え F9
画面ダンプ F8
マウスでの操作
アイコンのクリック
クリックすると、フォアグラウンドになります。
既にフォアグラウンドの場合 フォーカスします。
時計アイコンのクリック 時間 / 日付の切替えです。
mgterm
フォント切替え機能
-f オプションで複数のフォントを指定した場合、
F8 で フォントサイズを動的に切替えられるようにした。

エディタ環境

emacs22 はメモリを食いすぎるので無理かも。
mgl2 + ng + canna あたりが妥当か。
canna はサーバのインストール , rc.conf の設定が必要。

keymap

- (1)
 - /etc/wscons.conf:
 - encoding jp.swapctrlcaps.machdep
 - /etc/rc.conf:
 - wscons=YES wscons_flags=""

- (2) <http://www32.ocn.ne.jp/~munix/mg2/> より
 - .cshrc の最後に `wscnsetl -w encoding=jp.swapctrlcaps.machdep >& /dev/null` として、これが有効に機能するように root で `chmod 660 /dev/wskbd0` とした。これによって、`Fnc+space` でバックライトの調節が出来るようにした。
- 注 : machdep 付きは輝度調整キー設定が付加されている
- 参考
 - <http://www.jp.netbsd.org/ja/JP/ml/port-hpcmips-ja/200104/msg00005.html>
 - <http://yaa.no-ip.org/~yaa/diary/20021204.html#p01>
 - <http://yaa.no-ip.org/~yaa/diary/20021204.html#p03>
 - <http://yaa.no-ip.org/~yaa/diary/20021213.html#p03>

MP3 再生

<http://www.jp.netbsd.org/ja/JP/ml/port-hpcmips-ja/200409/msg00017.html>

mpg123 をデフォルトでコンパイルすると浮動小数点演算を多用して遅くなるようなのでその辺修正が必要とのこと。

ここでは madplay や mad123 が推奨されている。

- wav 再生 : audioplay

無線 LAN 設定

/etc/rc.conf

```
dhclient=YES
dhclient_flags="wi0"
```

/etc/ifconfig.wi0

```
nwid foo nwkey bar media autoselect
```

(SSID が foo、WEP key が文字列で bar の場合。各文字列を "" で囲まないよう注意)

```
nwid foo nwkey 0x..... media autoselect
```

(WEP key を 16 進記述する場合)

httpd

- apache を稼働させようとすると、`semget()` が無いと怒られる カーネル再構築必要?
- bozohttpd を代わりに使った。
 - /etc/inetd.conf

```
http stream tcp nowait:600 httpd /usr/pkg/libexec/bozohttpd bozohttpd /var/www
http stream tcp6 nowait:600 httpd /usr/pkg/libexec/bozohttpd bozohttpd /var/www
```

- adduser httpd
- /var/www の作成

Misc.

- <http://web.kyoto-inet.or.jp/people/m-ito/netbsd/hpcmips.html>

種々の TIPS(抜粋 & 修正)

- WindowsCE を起動する時は、SHIFT を押しながらすると各種の初期設定を省略できる
- 「\カスタムメモリ 2\pbsdboot.ini」が作成され、ブートに使ったカーネルが記録される。
- コンソールモードでは、Fnc+SPACE でバックライトの ON/OFF、Fnc+PgUp,PgDn でバックライトの調整ができる。
- X Windows Sysytem 上での中ボタンクリックは Win_down->Tap_down->2_down->2_up->Tap_up->Win_up
- X Windows Sysytem 上での右ボタンクリックは Win_down->Tap_down->3_down->3_up->Tap_up->Win_up
- 電源ボタンでサスペンド / レジュームを行う。ただし、サスペンド中も PCMCIA には電源が供給されているので、カードを抜いたり、LAN カードなら ifconfig xxx down 等しないとバッテリーが減ってしまったり、レジュームに失敗したりする事がある。
- レジュームに失敗すると、電源ボタンで電源が入らなくなるので、本体裏のリセットボタンを押す。
- /dev/audio を利用して音声再生ができるが、録音はできないよう。
- libc の日本語ロケールは使えなさそう(?)。と思ったら、gnu の sed をインストールしてみたら、/usr/local/share/locale/ 以下にロケールデータがインストールされていて、sed のメッセージが日本語化されてました…。はてさて？。
- タッチパネルのキャリブレーション調節 : tpctl
 - コンソールモード (X Window System を起動してない状態) で実行
- 電源管理機能 (hpcapm) によりバッテリー容量が 50% になると自動的にサスペンドする。
- apm -l: 残りバッテリー容量
- 仮想コンソールの利用
 - /etc/rc.conf
 - wscons=YES wscons_flags="" # setup wscons from wscons.conf
 - /etc/ttys: 以下のように、2 行のコメントを外し、有効にする。
 - ttyE1 "/usr/libexec/getty std.9600" vt100 on secure
 - ttyE2 "/usr/libexec/getty std.9600" vt100 on secure
 - [Fnc] + [A1] , [Fnc] + [A2] , [Fnc] + [A3] でコンソールを切替える。